

授業科目 基礎ゼミⅡ

【担当教員名】 各学科担当教員	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	後期	必修・選択	準必修
	単位数	1	時間数	30

【＜一般目標：G I O＞】

小グループ形式のゼミで、基礎ゼミⅠの継続・発展版である。準必修という位置づけであるから全員が選択することが望ましい。各ゼミは5学科学生からなる混成チームで、ゼミ内の協議により一つの研究テーマを決定し、これを取りまとめ、全体の場で発表する。

こうした一連の作業の中で、人間性豊かな社会の形成に寄与する有為なQOLサポーターの育成を目指した本学の精神に則り、学部・学科間の垣根を越えて相互に交流し、協力し合って問題解決にあたる姿勢と人間尊重の精神を涵養することを目的としている。本学の特色の一つであるこのゼミの経験は他職種の役割への理解を深め、将来、対象者の方々と触れ合う際に必要なチームワーク精神を修得することになるであろう。

【＜行動目標：S B O＞】

1. 異なった学科の学生で構成するチームの一員として、友好的雰囲気の中で自分の意見を積極的に述べ、協力して問題解決に参加することができる。
2. 他者の意見について、共通する部分、相違する部分を整理・検討し、自らの意見を述べることができる。
3. 問題を設定して結論を導くまでの方法を身につける。
4. コミュニケーションスキル（日本語技法；読み方、書き方、聞き方、話し方）を錬磨する。

※下の欄の「テーマ」は各学科毎、各ゼミ毎の計画に依る。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	学長・学部長講話：基礎ゼミの意義を理解し、「障害」と「福祉」の意味を知って今後の学習への導入とする。		全学科合同
2	オリエンテーションおよび テーマについて協議：基礎ゼミⅡの目標、構成、内容の説明と参加者の自己紹介等 ※以下、教員が所属する学科の方針に従う		各ゼミ
3	テーマについて協議：研究活動計画立案		各ゼミ
4	テーマについて協議：研究実施計画を作成し、研究活動を開始する		各ゼミ
5	テーマについて研究：研究活動		各ゼミ
6	テーマについて研究：研究活動		各ゼミ
7	テーマについて研究：研究活動		各ゼミ
8	テーマについて研究：研究活動		各ゼミ
9	テーマについて研究：研究活動		各ゼミ
10	テーマについて研究：研究活動		各ゼミ
11	テーマについて研究：研究活動		各ゼミ
12	研究発表会：研究成果の発表		学科合同
13	研究発表会：研究成果の発表		全学科合同
14	総まとめ 報告書の作成を含む総まとめ		各ゼミないし学科合同

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書	随時紹介する			
その他の資料	必要の都度配布する			

【評価方法】 授業への参加（積極的参加）状況 課題への対応状況	【履修上の留意点】 授業は受け身の態度ではなく、活動に積極的に参加して、考え、発言することにより、ゼミ学生自身が授業を作り上げていくという態度が求められる。
---------------------------------------	---